

日本食肉加工情報

毎月1回発行

2

2022 FEB.

No.860

CONTENTS

●特集

最近の食肉輸出促進の取組について

●窓

第75回 株式会社コシヅカハム 株式会社コシヅカ
代表取締役 羽生 正太郎 氏 「和以征技」

●業界をめぐる動き

- ・1月役員会の開催について
- ・ハム・ソー業界におけるSDGsの推進について
- ・支部だより～東海支部だより～
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #78

●ひろば

第73回 豊川ハム株式会社



SPECIAL
EDITION

特集

最近の食肉輸出促進の取組について

内容をちょっと読み



伴 光 農林水産省 畜産局 食肉鶏卵課 課長補佐

1. はじめに

我が国の急速な少子高齢化を背景に国内マーケットが縮小していく中、近年、農林水産物・食品の輸出促進の重要性がクローズアップされてきた。実際に、アジアを中心とする新興国における経済成長、旺盛なインバウンド需要、世界的な日本食ブーム等もあり、畜産物、特に牛肉輸出額は順調に増加してきたが、2020年2月以降の世界的な新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」という。)の拡大により、外食産業が大きな打撃を受け、牛肉等の輸出が大きな影響を受けた。

一方で、コロナの影響による世界的な内食化の傾向は定着しつつあり、外食一辺倒であった輸出先国における和牛肉等の消費傾向も変わりつつある。今まさに、我が国畜産物の輸出は大きな転換期を迎えている。

昨年11月時点で、政府の長年の目標であった農林水産物・食品の輸出額1兆円を達成したが、これはあくまで通過点に過ぎず、更に高見を目指すべく、2025年までに2兆円、2030年までに5兆円とする野心的な目標を掲げている。この目標を現実的なものとする…

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp